

海上花火大会観覧後の海難にご注意下さい！

～海上から花火大会を観覧される皆様へ～

花火大会終了時の航行環境

帰港中の海難が最も多い!!!

花火打上げ場所周囲に多数の観覧船！
一斉に四方八方に帰港するため進路が交差！
夜間航行に不慣れ、地理に不案内な操縦者も！

観覧船と反対向きに航行(行会い)する船舶も！
付近の船の灯火と街明かりが見分け難い！

【過去の海難(乗場)】



プレジャーボート
(2名乗組み)

花火大会開始後、観覧
場所を移動中、**船位不確
認のまま速力約5ノット
で岩礁に乗り揚げ。**

安全な運航に心掛けましょう！

平成25年は、全国で花火大会観覧に関
係する海難が**16隻(負傷者5名)**発生し
ています。

適切に周囲の見張りを励行

あらゆる手段で見張りを行い、衝突のおそれの
ある船舶を早期に発見しましょう！

適切な操船

「早めに」「離して」「はっきりと」
早めの避航！安全な速力！

船位の確認

自船の位置の常時確認。
分からなくなったら、他船の通航に支障ない
場所で自船の位置と進路を確認しましょう！

航行海域の事前調査

航行する海域の養殖筏や浅瀬、航泊禁止区域
などを事前に調査しましょう！

酒酔い操縦の禁止

酒酔い操縦は法令違反でかつ大変危険です。
操船者の飲酒はやめましょう！

その他

大会主催者や巡視艇、警戒船等からの安全指導、
誘導には協力をお願いします。

ライフジャケット常時着用

連絡手段の確保

118番通報



平成26年5月
姫路海上保安部 交通課

ご注意

花火大会観覧後に衝突！



発生日時場所：平成25年8月10日2100頃 大阪市此花区 伝法大橋南側海域

事故の概要：

淀川の阪神高速湾岸線の上流でプレジャーボート同士が衝突し沈みかけているとの通報があり、巡視艇及び航空機が現場に急行しました。

調査の結果、A号（船長：男性44歳）とB号（船長：男性80歳）は、いずれも花火観覧後、定係地のマリーナに向け航行中、A号の船首部とB号の船尾部が衝突したことがわかりました。

A号は曳航救助されている途中で転覆。幸い乗船者11名は救助され命に別状はありませんでした。一方、B号乗船者は衝突の衝撃で頸椎捻挫、頭部打撲、背部打撲などの傷害を負いました。

常時 適切な

見張りを行いましょう！！

海〇難